

川のシンポジウム 2019

本庄の川を取り巻く環境について



定員
100
名

参加費
無料

申込
不要

2019年3月16日(土) 13:30~15:50

会場

早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター
3階 レクチャールーム1

〒367-0035 埼玉県本庄市西富田1011

本庄地域で川の調査を行っている小学生・高校生の活動発表などを通して、川を取り巻く環境について一緒に考えましょう。

本庄市立藤田小学校5年1組
「河川調査 ～昔のきれいな川を取り戻すために～」

緒方 正男氏 放送大学 自然と環境コース
「小山川・元小山川の水質分析と浄化対策調査による現状の検討」

早稲田大学本庄高等学院河川研究班
「小山川の環境ホルモン分布とエビの雌雄比の関係」
「合同河川調査が生み出す教育効果」



木持 謙氏 埼玉県環境科学国際センター
「川から生まれる国際交流と調査研究の未来」



金澤 光氏 埼玉県環境科学国際センター
「最近の利根川水系の魚類相」

主催／早稲田大学本庄高等学院・本庄市立藤田小学校
協力／（公財）本庄早稲田国際リサーチパーク
後援／埼玉県本庄県土整備事務所
本庄市・本庄市教育委員会

お問い合わせ／TEL0495-24-7455（公財）本庄早稲田国際リサーチパーク

会場への
アクセスは
こちら



プログラム

13:00～

受付開始 (受付) 藤田小学校児童

13:30～

開会 (司会) 早稲田大学本庄高等学院生 (ご挨拶) 半田先生 来賓紹介

13:40～

本庄市立藤田小学校5年1組

「河川調査 ～昔のきれいな川を取り戻すために～」

河川調査を行って、13年目になります。川に直接入る体験を通して学んだことを発表します。

14:05～

緒方 正男氏 放送大学 自然と環境コース

「小山川・元小山川の水質分析と浄化対策調査による現状の検討」

清流ルネッサンスⅡの活動による小山川・元小山川の水質改善について発表します。

14:20～

早稲田大学本庄高等学院河川研究班

「小山川の環境ホルモン分布とエビの雌雄比の関係」

世界中の河川で進行しているけれども、あまり知られていない環境ホルモン汚染について問題提起します。

14:35～

休憩・ワークショップ (会場を出てロビーへお越しください)

14:45～

早稲田大学本庄高等学院河川研究班

「合同河川調査が生み出す教育効果」

藤田小と早稲田大学本庄高等学院河川研究班の連携活動が生み出す教育効果について分析します。

15:00～

木持 謙氏 埼玉県環境科学国際センター

「川から生まれる国際交流と調査研究の未来」

川をテーマにした日本と中国の小学生たちの交流についてふり返るとともに、魚類を中心とした最新の生物調査手法について展望します。

15:15～

金澤 光氏 埼玉県環境科学国際センター

「最近の利根川水系の魚類相」

利根川水系を代表する南限に生息するサケ、1980年代から神流川と利根川の一部で生息が確認されるアカザ、2018年に生息が確認された特定外来生物ギギ科コウライギギなどについて解説します。

15:30～

質疑応答 ・ 閉会

ご案内

- ✓ 講演中の出入りはドアの開閉にご注意ください。
(お静かにお願いします)
- ✓ 会場では携帯電話等をマナーモードにご設定ください。

